

エチプロール粉剤 キラップ粉剤 DL	取扱メーカー： バイエル、北興、ホクサン 原体メーカー： バイエル
成分： エチプロール〔フェニルピラゾール系〕……………0.50%	性状： 類白色粉末45 μm 以下、 浮遊性指数20以下 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】……………

- 少ない薬量で吸汁性、咀嚼性害虫に効果を示し、従来の茎葉散布剤とは作用性が異なるため、他剤に感受性の低下した害虫にも効果が期待できる。
- アカヒゲホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメなどカメムシ類に対して優れた効果及び残効性を発揮し、ウンカ類にも高い活性を示す。
- 水田害虫の主要な天敵であるクモ類、アメンボに対して影響の少ない薬剤である。
- 魚毒性が低く安全性の高い薬剤である。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】……………

- アカヒゲホソミドリカスミカメ主体の場合、出穂の7～10日後及び1回目散布の7～10日後が散布適期である。
- オオトゲシラホシ、シラホシカメムシなどが主体の場合、穂揃期及び1回目散布の7～10日後が散布適期である。

【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにする。桑にかかった場合には7日以上経過してから給桑する。
- 共通注意事項7. ミツバチに対する注意事項を参照。



【適用と使用法】……………

作物名	適用場所	適用害虫名	10 a 当り 使用量	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	エチプロールを含む 農薬の総使用回数
稲	—	ウンカ類 カメムシ類 イネドロオイムシ イナゴ類	3～4 kg	14日前 まで	2回以内	散布	2回以内 (は種時(直播)又は移植時までの 処理は1回 以内)
だいず	—	カメムシ類	3 kg	7日前 まで			2回以内
水田作物、 畑作物 (休耕田)	ヨシ、オギ、ススキ、セイタカアワダチソウ等の多年生雑草が優占している休耕田		4 kg	—			